大仙市立中仙小学校学校報　令和５年度　NO.１５　令和５年７月１１日

夢に向かって　笑顔いっぱい　みんなでチャレンジ

輝く ひとみ

へっへど

“楽らく 笑SHOW”な学校　　なか１０００笑楽校

大仙市教育委員会による学校訪問

１年に一度の、大仙市教育委員会事務局の皆さんによる学校訪問がありました。校長の学校経営についての説明と、全校の授業参観、先生方との協議が行われました。

今回も、見ていただいた授業は、得意の？算数が断然多かったです。その中で、４年生は道徳、５年生は国語の勉強を見てもらいました。

７名の皆さんが来校し、子どもたちの様子や、学校の環境について感想やアドバイスをいただきました。その中から、教育委員さんと教育長さんの感想を紹介します。

伊藤　教育長

○週の初めの月曜日なのに、子どもの姿や先生方の姿がとてもよかった。
○子どもたちがみんな授業に向かっていることと、集中していることに驚いた。
○３０人弱の規模の小学校は、先生の数も限られていて、学校の運営が１番難しい規模だが、学習規律がとてもよくしつけられている。
○自然な反応ができているのがすばらしい。

□「ふるさと中仙」で様々な体験を通して、人との関わりを育んでほしい。
□さらに業務改善を目指して、７時には帰ること、毎月の超過勤務４５時間以内を徹底するようにしてほしい。

髙見　教育委員

○校長先生の親父ギャグのようなキャッチフレーズ「“楽笑（らく SHOW）”な学校なか１０００笑楽校」のとおり、子どもたちが心も明るくのびのびしていた。
○板書スタイルが、１年生から６年生まで統一されていることがすばらしい。
○ＳＤＧｓを意識した掲示物もあり、物を大切に使っている様子もうかがえた。
○地域とのつながりもいたるところに見られ、「ささら」などの掲示物からも学校と地域との協働がわかる。

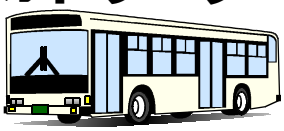
□子どもたちのためにこんなにがんばっている先生方には、自分を大切にしながら、心の余裕を大切にしてほしい。

新・教育委員に 「○○さん」 が就任！

市の広報等でご存じの方も多いと思いますが、この７月１日から、本校保護者でもある○○さんが、大仙市の教育委員になりました。任期は４年です。今回紹介したような教育委員による学校訪問や、教育行政等のさまざまな話合いに参加されます。

これからも、大仙市の学校教育、そして中仙小学校のことをよろしくお願いいたします。

フィールドワーク・フィールドワーク・フィールドワーク



1年生・大森山動物園に行ってきました！

お弁当を持って、元気にバスで動物園に行ってきました。
１年生のまねをして「ぱわあ」をするペンギンからスタートして、キリンや象にサル。きれいに羽を広げるクジャクも楽しみました。
帰りの時間が近くなると、眠い顔の人が続出。帰りのバスは「おやすみなさい」・・・。

３年生・旧池田氏庭園、トマト・・・

中仙のトマト、仙北の古くから残る建物・・・。大仙市の様々な魅力を発見して、体験する社会科学習。
今日は、西仙北の大綱交流館と、道の駅かみおか。これでばっちり、『大仙ふるさと博士』ですね。

４年生 クリーンセンター、浄水場・・・

わたしたちの生活に深く関わるゴミと水。
自分の家から出たゴミのゴール地点を見学して、たくさんの「？」が解決！
また、地下水を利用する家庭が多い中仙の子どもたちにとって、最新の浄水場の見学は、たくさんの「！」を発見できたようです。

みんなのがんばり

大仙市読書通帳　５００冊賞　教育長賞授賞式
伊藤雅己教育長が来校して、二人に直接賞状を授与してくださいました。
２年生・
５年生・

第４３回全日本バレーボール小学生大会　秋田県大会（女子の部）　（７／２）
準優勝　中仙バレーボールスポーツ少年団
※秋田県の準優勝、すごい！　おめでとうございます！！